

\*\*\*\*\*

多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」第75号(2019.11.11)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

\*\*\*\*\*

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第75号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、地域の水資源となっている地下水に関する勉強会やワークショップに取り組んでいる組織と、水田地域の施設の保全に力を入れて取り組んでいる組織を紹介します。

事務局からは、多面的機能支払交付金の効果、「ディスカバー農山漁村の宝」の選定結果、イベントカレンダーについて紹介します。

--- 第75号の目次 ---

1. 活動組織の紹介

☆アサト・ヨザ・ナカザ地域資源保全の会（沖縄県 しまじり 郡 やえせ 町）☆

☆しもわだ 水路等管理組合（神奈川県 やまと 市）☆

2. 「多面的機能支払交付金」にはこんな効果があります！第6弾

3. 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」第6回選定結果の発表！

4. 令和元年度のイベントカレンダーを更新しました！

（編集後記）

-----

## ■ 1. 活動組織の活動紹介(1)

### ～アサト・ヨザ・ナカザ地域資源保全の会(沖縄県 <sup>しまじり</sup> 郡 <sup>やまなせ</sup> 八重瀬町)～■

#### ～地区概要～

沖縄県南部の島尻郡八重瀬町にあるサトウキビやピーマン等の栽培が盛んな平地農業地帯を拠点に活動。

活動範囲は、畑 142.9ha、水路 11.3km、農道 22.6km、ため池 17箇所。

#### ～主な取組～

- ◎本組織は、町の南部に位置する <sup>あさと</sup> 安里区、<sup>よざ</sup> 与座区、<sup>なかせ</sup> 仲座区の3集落から構成され、農地や農道、水利施設等の適切な保全管理に取り組んでいます。
- ◎亜熱帯気候の沖縄では雑草の繁茂が著しいため、多数の住民が参加した農道や法面の定期的な草刈りを行っています。その他、排水路の泥上げや施設の軽微な補修などに取り組んでいます。また、農地の中にはかつて水源として利用されていた湧水もあり、周辺の清掃を行うことで地域の景観向上や生態系の保護に努めています。
- ◎本地域は地下に豊富な水資源を持っており、かんがい用水も地下水を使っています。健全な水循環を維持するために、大学のプロジェクトと連携した地下水に関する勉強会や、地域の子ども会を対象とした水循環ワークショップ「みずのわ教室」を行い、農地・農村が地下水に与える影響の啓蒙や次世代へ水資源の大切さを伝えていくなどの活動を積極的に行っています。
- ◎今後も、交流やユイマール(沖縄に伝わる相互補助の考え)の促進や継承のために地域一体となり活動を行います。



農道の草刈り



水路の泥上げ



農道の軽微な補修



ワークショップ  
「みずのわ教室」

## ■ 1. 活動組織の活動紹介(2)

### ～ 下<sup>しも</sup>和田<sup>わだ</sup> 水路等管理組合(神奈川県 大和<sup>やまと</sup>市)～ ■

#### ～地区概要～

神奈川県県央地区の大和市南部に位置する水田地帯を拠点に活動。

活動範囲は、田 3.1ha、畑 12a、農道 0.7km、開水路 1.2km。

#### ～主な取組～

- ◎本地区では、農業環境総合整備事業により施設等の整備が行われ、多くの農道や水路が存在しています。地区内水路等の施設の補修・点検は、地域の農業者が中心となって行っています。
- ◎本組織では、計画的にゴミ拾いや農道沿いの草刈りなどの清掃活動等を行うことで、地域資源の適切な保全管理だけでなく、農業者間のコミュニケーションの活発化に繋がっています。また、本交付金の活動に取り組んだことにより、水路等の補修等も行いやすくなりました。
- ◎さらに、本地区では景観形成活動として田植え前の水田にレンゲを植栽しています。レンゲの開花時期に行われるレンゲまつりには地域内外から約 3 千人が訪れ、自然への触れ合を通して多くの方に喜んでいただいています。
- ◎今後も、地域資源を適切に管理することで、水田やその周辺を保全するだけでなく、地域住民に対する農村環境保全への理解を図っていきます。



下和田水田



水路・農道の点検・清掃



レンゲまつり前の水田清掃



レンゲまつり

【下和田水路等管理組合 組合長 荒井隆幸】



## ■2.「多面的機能支払交付金」にはこんな効果があります！第6弾 ■

今年4月から始まり、これまで5回連載をしていました「多面的機能支払交付金」の効果に関する記事もこの第6弾で最終回となりました。第6弾では、「自然災害の防災・減災・復旧」に注目したいと思います。

近年、地震・台風・豪雨等の深刻な災害が多発しており、防災・減災の重要性が高まっています。本交付金においても防災・減災に関する取組を行うことができ、7割を超える活動組織において、「水路の適正管理による水害防止」に取り組んでいます。

岐阜県 やつお八津尾町の きかまき きょうど逆巻郷土を守る会では、過去にゲリラ豪雨による土砂災害を経験したことで地域住民の防災意識が高まり、非農業者も参加した地域ぐるみでの水路の点検や泥上げ作業などの適正な維持管理活動が行われるようになりました。その結果、水路が良好に保全管理され、洪水防止に役立っています。

また本交付金で、甚大な自然災害により被災した場合は、応急措置や補修等に取り組むことで、活動要件を満たすものとみなす特例措置もあり、災害発生後に活動組織が中心となり施設の被災状況の確認や農地周りの小規模な水路の補修等を行うことで早期に営農を再開できた事例もあります。

さて、最終回では本交付金が「自然災害の防災・減災・復旧」に効果があることについてご紹介しました。これで「多面的機能支払交付金」の効果に関する全6回の連載記事は終了となりますが、いかがでしたでしょうか。多面的機能支払推進室では、これからも本交付金の様々な効果により皆さまの地域の環境がより良くなるよう、活動を支援していきます。



水路の管理



目地詰め作業

▽「多面的機能支払交付金の背景の評価」についてもっと知りたい方はこちらから（農林水産省 HP）▽

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_sesaku.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_sesaku.html)

▽これまでの「多面的機能支払交付金」の効果について▽

第1弾〈農地の保全〉メルマガ第63号（H31.4.23）

本交付金の取り組みによる合計725haの遊休農地の解消について

第2弾〈農村環境の保全〉メルマガ第64号（R1.5.20）

遊休農地や水路沿いの植栽などにより地域の人々や様々な生き物にとって住みよい地域となることについて

第3弾〈農業用施設の機能増進〉メルマガ第65号（R1.6.10）

老朽化した水路の長寿命化が図られたことによる営農の継続や周辺地域への被害防止について

第4弾〈地域コミュニティの維持・強化〉メルマガ第66号（R1.6.24）

地域ぐるみで行う生き物調査や農業体験等が地域の話し合いのきっかけとなっていることについて

第5弾〈構造改革の後押し〉メルマガ第71号（R1.9.9）

担い手の負担軽減によって進められる農地集積・集約や新しい取組について

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

### ■3.「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」第6回選定結果の発表！ ■

8月26日（月）配信の第70号メールマガジンで紹介しました「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」第6回の選定結果が発表されました。

本年度は応募総数931件の中から31地区と5名が優良事例として選定され、環境保全や農村文化の伝承活動などが対象となる「コミュニティ部門」では16地区が選ばれました。その中には、多面的機能支払交付金に取り組んでいる「<sup>かほくちようもといずみ</sup>河北町元泉 地域農地・水・環境保全組織運営委員会」（山形県河北町）も選出されています。

全国レベルの優良事例に見事選ばれた河北町では、在来種メダカを放流した田園環境学習専用田「めだかの学校」を活用した取組や、農薬や化学肥料を慣行栽培量の5割以下に抑えた特別栽培米「べに花めだか米」の栽培に力を入れています。河北町での取組は、皆様の取組の充実や発展にも参考になると思いますので、下記のアドレスからご覧ください。

なお、この河北町での取組も含め、今回選定された31地区の中からグランプリや準グランプリが12月頃に決定・公表される予定です。また、今回惜しくも全国選定に至らなかったものの中から、優良な取組について「地方版ディスカバー農山漁村の宝」に選定することとなっていますので、引き続きご注目ください。

「ディスカバー農山漁村の宝」(第6回選定) 選定地区及び選定者位置図

NO.02 高田 穂乃香 すずか学園高等学校	NO.24 山田 真由 株式会社 山田マーズ 取締役 山田マーズ	NO.21 水野 美由紀 農業者個人かん	NO.01 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.09 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.22 橋本 美由紀 株式会社 橋本マーズ 取締役 橋本マーズ	NO.11 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.03 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.10 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.23 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.12 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.04 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.13 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.25 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.13 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.05 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.14 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.26 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.14 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.06 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.15 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.27 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.15 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.07 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.16 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.28 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.16 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.08 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.17 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.29 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.17 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.09 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.18 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.30 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.18 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.10 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.19 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.31 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.19 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.11 山本 暎子 全農 特別専任職員
NO.20 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.32 山本 真由 株式会社 山本マーズ 取締役 山本マーズ	NO.20 菅野 美由紀 農業者個人かん	NO.12 山本 暎子 全農 特別専任職員

第6回選定地区一覧

07 河北町元泉地域農地・水・環境  
保全組織運営委員会  
- 100万\$の笑顔を育む「めだかの学校田」 -

コミュニティ部門  
農林漁業、農村文化体験  
環境保全、景観保全  
教育機関との連携

- 町で唯一の在来種メダカを放流した田圃環境学習専用田「めだかの学校」を開設。
- 農薬と化学肥料を慣行栽培量の5割以下に抑えた特別栽培米「べに花めだか米」を栽培。
- めだかの学校への来校者は、H30年度には元泉地域の総人口の2.4倍にもなる約1,000人（H30）。
- 特別栽培米「べに花めだか米」の栽培面積は、7.5haから地域の水田面積の35%となる24.8haまで拡大（H29～R1）。

「河北町元泉地域農地・水・環境保全組織」の概要

▽ディスカバー農山漁村（むら）の宝 について（農林水産省）▽

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/discover.html>

▽ディスカバー農山漁村（むら）の宝 第6回選定結果（特設ホームページ）▽

<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/oubohohou/>

【農林水産省 都市農村交流課】

■4. 令和元年度のイベントカレンダーを更新しました！■

多面的機能支払推進室では、多面的機能支払に関する各地のイベントや事例発表会の日程などをまとめたイベントカレンダーを作成しています。この度、イベントカレンダーを更新しましたので、お知らせいたします。多面的機能支払に関するイベントに参加してみたいという方など、多くの方にぜひ活用していただきたいです。イベント情報の詳細につきましては、各問い合わせ先にご連絡ください。

## 令和元年度 多面的機能支払イベントカレンダー

月	日	曜	都道府県	イベント名(主催者)	問い合わせ先
11月	6日	水	山口県	未来研究会 (山口県推進協議会)	山口県日本型直接支払推進協議会 (083-933-0755)
	7日	木	鹿児島県	九州「農地・水・環境保全」フォーラム (ふるさと環境フォーラム・九州連絡会)	鹿児島県水士里サークル活動支援協議会 (099-223-6136)
	12日	火	富山県	令和元年度富山県多面的機能支払推進研修会 (富山県多面的機能推進協議会)	富山県 農林水産部 農村振興課 (076-444-3381)
	20日	水	福島県	農村地域振興セミナー (福島県)	福島県 農林水産部 農村振興課 (024-521-7416)
	21日・22日	木・金	北海道	令和元年度農村振興パネル展 (北海道農政部農村設計課)	北海道 農政部 農村設計課 日本型直接支払グループ (011-204-5399)
	28日	木	兵庫県	ひょうご水士里のふるさとフォーラム (兵庫県多面的機能発揮推進協議会)	兵庫県土地改良事業団体連合会 (078-341-0592)
	29日	金	秋田県	2019語り部交流会inかつの (秋田県土地改良事業団体連合会鹿角支部、 秋田県鹿角地域振興局)	秋田県鹿角地域振興局農林部農村整備課 (0186-23-2243) 秋田県農林水産部農山村振興課 (018-860-1853)
	30日・ 12月1日	土	京都府	農林水産フェスティバル (農林水産フェスティバル実行委員会)	京都府 農林水産部 農村振興課 (075-414-4906)
12月	上旬		福島県	農村地域振興セミナー (福島県)	福島県 農村振興課 (024-521-7416)
	20日	金	岩手県	令和元年度いわて農林水産躍進大会 (いわて農林水産振興協議会、岩手県)	岩手県 農林水産部 農村建設課 (019-629-5687)
1月	中旬~下旬		愛知県	令和元年度多面的機能支払シンポジウム (東海農政局)	東海農政局 農地整備課 (052-223-4638)
	16日	木	大分県	大分県農業・農村多面的機能支払シンポジウム (大分県多面的機能支払推進協議会)	大分県多面的機能支払推進協議会 (097-536-6631)
	23日	木	愛知県	令和元年度多面的機能支払シンポジウム (東海農政局)	東海農政局 農地整備課 (052-223-4638)
2月	上旬		沖縄県	沖縄多面的機能保全シンポジウム (沖縄県多面的機能保全推進委員会)	水士里ネットおきなわ (098-888-4511)
	14日	金	北海道	令和元年度多面的機能支払交付金 全道事例研究発表会 (北海道日本型直接支払推進協議会)	北海道 農政部 農村設計課 日本型直接支払グループ (011-204-5399)
	中旬		新潟県	多面的機能支払制度研修会 (新潟県)	新潟県 農地部 農村環境課 (025-280-5367)
	23日	日	千葉県	コープみらいフェスタ in 幕張メッセ国際展示場 (生活協同組合コープみらい)	農林水産省 農村振興局 整備部 農地資源課 多面的機能支払推進室 (03-6744-2197)
3月					

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

### ■編集後記■

11月に入り、朝晩冷え込むようになってきました。季節の変わり目ですので、皆さまも体調を崩されないようお気をつけください。

さて、11月11日といえば、何の日を思い浮かべますか。私は「ポッキーの日」です。11月11日は記念日がとても多いようで、「チンアナゴの日」、「もやしの日」、「サッカーの日(11人対11人で行うため)」、「電池の日(乾電池の+-を十一にみたてた)」などがあります。

私が大学生の頃所属していたサークルでは、メンバーの誕生日を祝う時にその日が何の日かを紹介していました。ちなみに私の誕生日は「かいわれ大根の日」です。皆さんの誕生日は何の日でしょうか。

◇バックナンバー◇

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai/nouson\\_furusato\\_hozen/index.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html)



バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！→

◇令和元年度多面的機能支払交付金のあらまし◇

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai.html](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html)

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。  
どんどんご活用ください！！



**高めよう 地域協働の力!**

[http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen\\_siharai/nouson\\_furusato\\_hozen/H29/pdf/logo.docx](http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx)

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

[tamen\\_ml@maff.go.jp](mailto:tamen_ml@maff.go.jp)

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：藤田、新谷）

TEL：03-3502-8111（内線5493）